小5理科 ヒトのたんじょう No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 生まれたばかりのヒトの子どもの体重は、およそどれくらいですか。

- ○ 約300g
- ○ 約3000g
- ○ 約30g
- ○ 約30000g

問2 卵（卵子）と精子が結びついてできた卵のことを何といいますか。

- ○ 卵子
- ○ 精子
- ○ 受精卵
- ○ 胎盤

問3 ヒトやウマ、ネコなどのように、生まれたときから親とよく似た形や特徴をもっている動物のことを何といいますか。

- ○ 水の中で育つ動物
- ○ 卵から生まれる動物
- ○ 親とちがう姿で生まれる動物
- ○ 親と似た姿で生まれる動物

問4 子宮の中にある「たいばん」は、おなかの赤ちゃんにとってどのような役割をもつ場所ですか。

- ○ 母親から養分など必要なものをもらい、いらないものをわたす場所。
- ○ 赤ちゃんをまわりの衝撃から守るための液体をためる場所。
- ○ 赤ちゃんが生まれるときに、最初にとおる細いくだのような場所。
- ○ 赤ちゃんに直接外の空気をとりこんで呼吸をさせる場所。

問5 受精において、女性の体内でつくられた卵（卵子）と結びつくものはどれですか。

- ○ 女性の体内でつくられた水分
- ○ 女性の体内でつくられた栄養
- ○ 男性の体内でつくられた血液
- ○ 男性の体内でつくられた精子

問6 おなかの中の子どもとたいばんをつなぎ、母親からの養分などを受け取るためのくだを何といいますか。

- ○ しきゅう
- ○ へそのお
- ○ ようすい
- ○ 心ぞう

問7 メダカやニワトリなどのように、親の体からたまごの状態で生まれてくる動物のことを何といいますか。

- ○ さなぎのすがたでうまれてくる動物
- ○ 赤ちゃんのすがたでうまれてくる動物
- ○ たまごのすがたでうまれてくる動物
- ○ 親と同じすがたでうまれてくる動物

問8 おなかの中の赤ちゃん（胎児）は、へそのおを使ってどのようなことをしていますか。

- ○ 母親から直接空気を吸いこんで、呼吸（こきゅう）をする。
- ○ 母親から養分をもらったり、いらなくなったものを母親に返したりする。
- ○ おなかの中を自由に泳ぎ回るための、ロープとして使う。
- ○ おなかの中の温度を、一定に保つために使う。

問9 ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中でどれくらいの期間育てられてから生まれてきますか。

- ○ 約10週間
- ○ 約20週間
- ○ 約60週間
- ○ 約38週間

問10 親と似た姿で生まれてくる動物が、母親のおなかの中で受精卵を育てる場所を何といいますか。

- ○ 心臓（しんぞう）
- ○ 胃（い）
- ○ 子宮（しきゅう）
- ○ 肺（はい）

問11 母親の体の中にあり、受精卵（ヒトの子ども）が育つ場所を何といいますか。

- ○ 胎盤
- ○ へそのお
- ○ 子宮
- ○ 羊水

問12 親と似た姿で生まれる動物は、うまれ出てきたあと、だれから何をもらって育ちますか。

- ○ 父親から魚をもらって育ちます。
- ○ 父親から虫をもらって育ちます。
- ○ 母親から葉っぱをもらって育ちます。
- ○ 母親からちちをもらって育ちます。

問13 胎児（たいじ）は、母親の体のどこで育ちますか。

- ○ 胃（い）
- ○ 子宮（しきゅう）
- ○ 心臓（しんぞう）
- ○ 肺（はい）

小5理科 ヒトのたんじょう No.1

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 生まれたばかりのヒトの子どもの体重は、およそどれくらいですか。

- ○ 約300g
- ● 約3000g
- ○ 約30g
- ○ 約30000g

問2 卵（卵子）と精子が結びついてできた卵のことを何といいますか。

- ○ 卵子
- ○ 精子
- ● 受精卵
- ○ 胎盤

問3 ヒトやウマ、ネコなどのように、生まれたときから親とよく似た形や特徴をもっている動物のことを何といいますか。

- ○ 水の中で育つ動物
- ○ 卵から生まれる動物
- ○ 親とちがう姿で生まれる動物
- ● 親と似た姿で生まれる動物

問4 子宮の中にある「たいばん」は、おなかの赤ちゃんにとってどのような役割をもつ場所ですか。

- ● 母親から養分など必要なものをもらい、いらないものをわたす場所。
- ○ 赤ちゃんをまわりの衝撃から守るための液体をためる場所。
- ○ 赤ちゃんが生まれるときに、最初にとおる細いくだのような場所。
- ○ 赤ちゃんに直接外の空気をとりこんで呼吸をさせる場所。

問5 受精において、女性の体内でつくられた卵（卵子）と結びつくものはどれですか。

- ○ 女性の体内でつくられた水分
- ○ 女性の体内でつくられた栄養
- ○ 男性の体内でつくられた血液
- ● 男性の体内でつくられた精子

問6 おなかの中の子どもとたいばんをつなぎ、母親からの養分などを受け取るためのくだを何といいますか。

- ○ しきゅう
- ● へそのお
- ○ ようすい
- ○ 心ぞう

問7 メダカやニワトリなどのように、親の体からたまごの状態で生まれてくる動物のことを何といいますか。

- ○ さなぎのすがたでうまれてくる動物
- ○ 赤ちゃんのすがたでうまれてくる動物
- ● たまごのすがたでうまれてくる動物
- ○ 親と同じすがたでうまれてくる動物

問8 おなかの中の赤ちゃん（胎児）は、へそのおを使ってどのようなことをしていますか。

- ○ 母親から直接空気を吸いこんで、呼吸（こきゅう）をする。
- ● 母親から養分をもらったり、いらなくなったものを母親に返したりする。
- ○ おなかの中を自由に泳ぎ回るための、ロープとして使う。
- ○ おなかの中の温度を、一定に保つために使う。

問9 ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中でどれくらいの期間育てられてから生まれてきますか。

- ○ 約10週間
- ○ 約20週間
- ○ 約60週間
- ● 約38週間

問10 親と似た姿で生まれてくる動物が、母親のおなかの中で受精卵を育てる場所を何といいますか。

- ○ 心臓（しんぞう）
- ○ 胃（い）
- ● 子宮（しきゅう）
- ○ 肺（はい）

問11 母親の体の中にあり、受精卵（ヒトの子ども）が育つ場所を何といいますか。

- ○ 胎盤
- ○ へそのお
- ● 子宮
- ○ 羊水

問12 親と似た姿で生まれる動物は、うまれ出てきたあと、だれから何をもらって育ちますか。

- ○ 父親から魚をもらって育ちます。
- ○ 父親から虫をもらって育ちます。
- ○ 母親から葉っぱをもらって育ちます。
- ● 母親からちちをもらって育ちます。

問13 胎児（たいじ）は、母親の体のどこで育ちますか。

- ○ 胃（い）
- ● 子宮（しきゅう）
- ○ 心臓（しんぞう）
- ○ 肺（はい）

小5理科 ヒトのたんじょう No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　必要な人は書く

問1 受精卵が母親の体内で成長し、生まれてくるまで育つ場所はどこですか。

○ 子宮　○ 胃　○ 心臓　○ 肺

問2 次のうち、生まれたときから親とよく似たすがたをしている動物の組み合わせとして正しいものはどれですか。

○ ニワトリとセミ　○ カエルとチョウ　○ メダカとカブトムシ　○ イルカとクジラ

問3 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、だれからちちをもらって育ちますか。

○ 父親　○ 母親　○ 祖母　○ 兄弟

問4 母親の体内にある「へその緒」を通して、赤ちゃんは母親との間でどのようなことをおこなっていますか。

○ 養分や不要物の受けわたし　○ 鳴き声の練習　○ 体を動かす運動　○ 眠るための準備

問5 おなかのなかにいる赤ちゃん（子ども）と母親の間で行われている、もののやり取りについて正しく説明しているものはどれですか。

○ 母親から子どもへも、子どもから母親へも、養分だけが送られる。
○ 母親から子どもへも、子どもから母親へも、いらないものだけが送られる。
○ 母親から子どもへいらないものが送られ、子どもから母親へ養分が送られる。
○ 母親から子どもへ養分が送られ、子どもから母親へいらないものが送られる。

問6 ヒトの子どもは、受精してから誕生するまでに、母親の体の中で約何週間育ちますか。

○ 約10週間　○ 約24週間　○ 約38週間　○ 約52週間

問7 ヒトの赤ちゃんが生まれてくるとき、およその身長と体重はどれくらいですか。

○ 身長約50cm、体重約3000g
○ 身長約30cm、体重約1000g
○ 身長約10cm、体重約500g
○ 身長約70cm、体重約5000g

問8 子宮の中にある羊水には、胎児にとってどのような大切なはたらきがありますか。

○ 胎児に直接栄養や酸素を届けるはたらき
○ 外からの衝撃から胎児を守るはたらき
○ 胎児の体を温めるために熱をつくり出すはたらき
○ 胎児の骨や筋肉を直接つくり出すはたらき

問9 おなかのなかにいる赤ちゃん（子ども）から、母親の体の方へ送られているものはどれですか。

○ 食べもの　○ 養分　○ 空気　○ いらないもの

問10 お母さんの子宮の中を満たしていて、ヒトの子どもがその中につかって育つ液体のことを何といいますか。

○ 胎盤　○ へその緒　○ 羊水　○ 血液

問11 受精卵ができるときに、卵（卵子）と結びつくものは何ですか。

○ 精子　○ 羊水　○ へそのお　○ 胎盤

問12 生まれたばかりのヒトの赤ちゃんの身長は、およそどれくらいですか。

○ 約50cm　○ 約30cm　○ 約100cm　○ 約70cm

問13 ヒトの子どもは、母親の体の中にある何という場所で育ちますか。

○ 心臓（しんぞう）　○ 子宮（しきゅう）　○ 胃（い）　○ 肺（はい）

問14 母親の子宮（しきゅう）の中で育っている子どものことを何といいますか。

○ よう虫　○ 赤ちゃん　○ たまご　○ 胎児（たいじ）

問15 女性の体内でつくられた卵（卵子）と、男性の体内でつくられた精子が結びつくことを何といいますか。

○ 消化　○ 受精　○ 発芽　○ 呼吸

問16 おなかの中の子どもが、母親から養分などを受け取るために「へそのお」がつながっている相手はどこですか。

○ ようすい　○ 胃　○ しきゅうの壁　○ たいばん

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小5理科 ヒトのたんじょう No.2

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 受精卵が母親の体内で成長し、生まれてくるまで育つ場所はどこですか。

- ● 子宮
- ○ 胃
- ○ 心臓
- ○ 肺

問2 次のうち、生まれたときから親とよく似たすがたをしている動物の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ ニワトリとセミ
- ○ カエルとチョウ
- ○ メダカとカブトムシ
- ● イルカとクジラ

問3 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、だれからちちをもらって育ちますか。

- ○ 父親
- ● 母親
- ○ 祖母
- ○ 兄弟

問4 母親の体内にある「へその緒」を通して、赤ちゃんは母親との間でどのようなことをおこなっていますか。

- ● 養分や不要物の受けわたし
- ○ 鳴き声の練習
- ○ 体を動かす運動
- ○ 眠るための準備

問5 おなかのなかにいる赤ちゃん（子ども）と母親の間で行われている、もののやり取りについて正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 母親から子どもへも、子どもから母親へも、養分だけが送られる。
- ○ 母親から子どもへも、子どもから母親へも、いらないものだけが送られる。
- ○ 母親から子どもへいらないものが送られ、子どもから母親へ養分が送られる。
- ● 母親から子どもへ養分が送られ、子どもから母親へいらないものが送られる。

問6 ヒトの子どもは、受精してから誕生するまでに、母親の体の中で約何週間育ちますか。

- ○ 約10週間
- ○ 約24週間
- ● 約38週間
- ○ 約52週間

問7 ヒトの赤ちゃんが生まれてくるとき、およその身長と体重はどれくらいですか。

- ● 身長約50cm、体重約3000g
- ○ 身長約30cm、体重約1000g
- ○ 身長約10cm、体重約500g
- ○ 身長約70cm、体重約5000g

問8 子宮の中にある羊水には、胎児にとってどのような大切なはたらきがありますか。

- ○ 胎児に直接栄養や酸素を届けるはたらき
- ● 外からの衝撃から胎児を守るはたらき
- ○ 胎児の体を温めるために熱をつくり出すはたらき
- ○ 胎児の骨や筋肉を直接つくり出すはたらき

問9 おなかのなかにいる赤ちゃん（子ども）から、母親の体の方へ送られているものはどれですか。

- ○ 食べもの
- ○ 養分
- ○ 空気
- ● いらないもの

問10 お母さんの子宮の中を満たしていて、ヒトの子どもがその中につかって育つ液体のことを何といいますか。

- ○ 胎盤
- ○ へその緒
- ● 羊水
- ○ 血液

問11 受精卵ができるときに、卵（卵子）と結びつくものは何ですか。

- ● 精子
- ○ 羊水
- ○ へそのお
- ○ 胎盤

問12 生まれたばかりのヒトの赤ちゃんの身長は、およそどれくらいですか。

- ● 約50cm
- ○ 約30cm
- ○ 約100cm
- ○ 約70cm

問13 ヒトの子どもは、母親の体の中にある何という場所で育ちますか。

- ○ 心臓（しんぞう）
- ● 子宮（しきゅう）
- ○ 胃（い）
- ○ 肺（はい）

問14 母親の子宮（しきゅう）の中で育っている子どものことを何といいますか。

- ○ よう虫
- ○ 赤ちゃん
- ○ たまご
- ● 胎児（たいじ）

問15 女性の体内でつくられた卵（卵子）と、男性の体内でつくられた精子が結びつくことを何といいますか。

- ○ 消化
- ● 受精
- ○ 発芽
- ○ 呼吸

問16 おなかの中の子どもが、母親から養分などを受け取るために「へそのお」がつながっている相手はどこですか。

- ○ ようすい
- ○ 胃
- ○ しきゅうの壁
- ● たいばん

小5理科 ヒトのたんじょう No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 ヒトの子どもは、生まれるまでに母親の体内で約何週間育てられますか。

○ 約38週間　○ 約24週間　○ 約10週間　○ 約50週間

問2 ヒトの卵（らん）の直径（ちょっけい）は、およそどれくらいの大きさですか。

○ 約14mm　○ 約0.014mm　○ 約0.14mm　○ 約1.4mm

問3 母親の体内で、赤ちゃんが母親との間で養分や不要物を受けわたすときの通り道となる管を何といいますか。

○ 卵　○ 子宮　○ 羊水　○ へその緒

問4 たいばん（胎盤）には、どのようなはたらきがありますか。

○ 胎児に養分を送り、いらなくなったものを受け取るはたらき。
○ 胎児を外からのショックから守り、あたたかく保つはたらき。
○ 胎児に直接空気を送り、呼吸をさせるはたらき。
○ 胎児の体を動かして、運動を助けるはたらき。

問5 次のうち、たまごのすがたでうまれてくる動物の組み合わせとして正しいものはどれですか。

○ サルとウサギ　○ ヒトとイヌ　○ ネコとウシ　○ メダカとニワトリ

問6 子宮の中にあり、おなかの赤ちゃんが母親から養分など必要なものをもらい、いらないものをわたす場所を何といいますか。

○ 心臓（しんぞう）　○ へそのお　○ たいばん　○ ようすい

問7 メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、親が卵を産んでなかまをふやす動物を何といいますか。

○ 卵を産まない動物
○ おなかの中で育てる動物
○ 卵を産む動物
○ 親の体から直接生まれる動物

問8 親と似た姿で生まれる動物と、たまごで生まれる動物をくらべたとき、受精卵の大きさにはどのようなちがいがありますか。

○ たまごで生まれる動物のほうが小さい。
○ 親と似た姿で生まれる動物のほうが小さい。
○ どちらの動物も同じ大きさである。
○ 親の体の大きさが大きい動物のほうが小さい。

問9 たまごの姿で生まれる動物は、たまごの中で何を使って成長しますか。

○ 土の中から吸い上げる養分
○ 親の体から直接送られてくる養分
○ まわりの水や空気から取り入れる養分
○ たまごの中にあらかじめある養分

問10 母親の子宮のかべにあり、へそのおを通して胎児とつながっている、養分などをやりとりする部分を何といいますか。

○ へそのお　○ しきゅう（子宮）　○ たいばん（胎盤）　○ ようすい（羊水）

問11 親と似た姿で生まれる動物の受精卵が、たまごで生まれる動物の受精卵よりも小さいのはなぜですか。

○ たまごのからを作る必要がないから。
○ 生まれるまでに長い時間がかかるから。
○ 親の体の中でたくさんの空気をすうから。
○ 成長に必要な養分をためこんでいないから。

問12 卵を産む動物の卵の中で、子どもはどのようにして育つための養分をとり入れますか。

○ 自分で光合成をして養分をつくって育つ
○ 親の体から送られる養分を使って育つ
○ まわりの水や空気から養分をすいとって育つ
○ 卵の中に含まれる養分を使って育つ

問13 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、母親から何をもらって育ちますか。

○ 水　○ ちち　○ 草　○ 肉

問14 子宮という場所で受精卵を育てる動物には、どのような特徴がありますか。

○ 親と似た姿で生まれてくる。
○ 卵からかえってから育つ。
○ 親とはまったくちがう姿で生まれてくる。
○ 水の中で卵を産んで育てる。

問15 ヒトの子どもが生まれるときの、一般的な体重と身長の組み合わせとして正しいものはどれですか。

○ 体重約1kg、身長約30cm　○ 体重約8kg、身長約90cm　○ 体重約5kg、身長約70cm　○ 体重約3kg、身長約50cm

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小5理科 ヒトのたんじょう No.3

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 ヒトの子どもは、生まれるまでに母親の体内で約何週間育てられますか。

- (●) 約38週間
- ( ) 約24週間
- ( ) 約10週間
- ( ) 約50週間

問2 ヒトの卵（らん）の直径（ちょっけい）は、およそどれくらいの大きさですか。

- ( ) 約14mm
- ( ) 約0.014mm
- (●) 約0.14mm
- ( ) 約1.4mm

問3 母親の体内で、赤ちゃんが母親との間で養分や不要物を受けわたすときの通り道となる管を何といいますか。

- ( ) 卵
- ( ) 子宮
- ( ) 羊水
- (●) へその緒

問4 たいばん（胎盤）には、どのようなはたらきがありますか。

- (●) 胎児に養分を送り、いらなくなったものを受け取るはたらき。
- ( ) 胎児を外からのショックから守り、あたたかく保つはたらき。
- ( ) 胎児に直接空気を送り、呼吸をさせるはたらき。
- ( ) 胎児の体を動かして、運動を助けるはたらき。

問5 次のうち、たまごのすがたでうまれてくる動物の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ( ) サルとウサギ
- ( ) ヒトとイヌ
- ( ) ネコとウシ
- (●) メダカとニワトリ

問6 子宮の中にあり、おなかの赤ちゃんが母親から養分など必要なものをもらい、いらないものをわたす場所を何といいますか。

- ( ) 心臓（しんぞう）
- ( ) へそのお
- (●) たいばん
- ( ) ようすい

問7 メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、親が卵を産んでなかまをふやす動物を何といいますか。

- ( ) 卵を産まない動物
- ( ) おなかの中で育てる動物
- (●) 卵を産む動物
- ( ) 親の体から直接生まれる動物

問8 親と似た姿で生まれる動物と、たまごで生まれる動物をくらべたとき、受精卵の大きさにはどのようなちがいがありますか。

- ( ) たまごで生まれる動物のほうが小さい。
- (●) 親と似た姿で生まれる動物のほうが小さい。
- ( ) どちらの動物も同じ大きさである。
- ( ) 親の体の大きさが大きい動物のほうが小さい。

問9 たまごの姿で生まれる動物は、たまごの中で何を使って成長しますか。

- ( ) 土の中から吸い上げる養分
- ( ) 親の体から直接送られてくる養分
- ( ) まわりの水や空気から取り入れる養分
- (●) たまごの中にあらかじめある養分

問10 母親の子宮のかべにあり、へそのおを通して胎児とつながっている、養分などをやりとりする部分を何といいますか。

- ( ) へそのお
- ( ) しきゅう（子宮）
- (●) たいばん（胎盤）
- ( ) ようすい（羊水）

問11 親と似た姿で生まれる動物の受精卵が、たまごで生まれる動物の受精卵よりも小さいのはなぜですか。

- ( ) たまごのからを作る必要がないから。
- ( ) 生まれるまでに長い時間がかかるから。
- ( ) 親の体の中でたくさんの空気をすうから。
- (●) 成長に必要な養分をためこんでいないから。

問12 卵を産む動物の卵の中で、子どもはどのようにして育つための養分をとり入れますか。

- ( ) 自分で光合成をして養分をつくって育つ
- ( ) 親の体から送られる養分を使って育つ
- ( ) まわりの水や空気から養分をすいとって育つ
- (●) 卵の中に含まれる養分を使って育つ

問13 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、母親から何をもらって育ちますか。

- ( ) 水
- (●) ちち
- ( ) 草
- ( ) 肉

問14 子宮という場所で受精卵を育てる動物には、どのような特徴がありますか。

- (●) 親と似た姿で生まれてくる。
- ( ) 卵からかえってから育つ。
- ( ) 親とはまったくちがう姿で生まれてくる。
- ( ) 水の中で卵を産んで育てる。

問15 ヒトの子どもが生まれるときの、一般的な体重と身長の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ( ) 体重約1kg、身長約30cm
- ( ) 体重約8kg、身長約90cm
- ( ) 体重約5kg、身長約70cm
- (●) 体重約3kg、身長約50cm